

知立市まちづくり委員会 第8回 次第

日時：平成28年8月24日（水） 19時～21時

場所：知立市役所北 現業棟 第9会議室

■今日のメニュー

1. 議題

(1) テーマディスカッション

・具体的取り組み事業について

2. その他

次回の委員会について



平成 28 年度 第8回 知立市民まちづくり委員会 議事録

開催日時	平成28年8月24日(水) 19:00 ~ 21:00	
開催場所	市役所北現業棟 第10会議室	
出席者	青木・伊東・岩瀬・兼子・川嶋・近森・夏目・西尾・服部・横山	
欠席者	なし	
今日の会議の議題	□テーマディスカッション	
会議資料	□次第	
概 要	杉浦校長との面談について	<p>地域で子どもを育む取り組みの実行母体である、パルケ実行委員会(仮称)と知立東小学校長、杉浦先生との面談について、伊東委員長より報告あり。</p> <p>パルケの趣旨を伝え、6号公園でブラジルの子どもたちも交えて子どもの居場所と、その親の交流の場づくりをしたいと説明。</p> <p>杉浦先生より、ブラジル人家庭は、たとえば、水筒とお弁当を持ってきてと依頼すると、空の水筒とお弁当箱を子どもに持たせたり、子供同士の遊びの中での怪我も、日本人ならお互い様で済むところが大きな話になってしまったりと、文化的な感覚に違いがあるので、親に対してはきちんと説明する等、注意が必要とのこと。ただ、子供同士は本当に人種に関係なく遊んでいるとのこと。</p>
	怪我の問題について	<p>ブラジル人の子どもが怪我をした際、責任の所在を明確にしたいが、仮にこのメンバーでそういった対応が可能か不安があるので、いきなり6号公園でブラジル人も参加させての実施は難しいのではないかと。例えば日本人限定にしてはどうか。</p> <p>日本人だけに限定するというのには違和感がある、仮にブラジル人の子どもが来たとして、追い返せない。必ず親と一緒に来てもらうということでは。</p> <p>日本語のわかる親であるとは限らない。</p> <p>校長の話にもあったが、子ども同士はコミュニケーションがとれるので、子どもに通じれば、親が日本語を話せなくてもいいのでは。</p> <p>保険についても、うまく説明できるだろうか。</p> <p>保険は、プレーパークの例だと、主催側が、子どもの分を代わりに立て替えて払っている。一人30~40円ほど。</p>
	(決定事項)	<p>11月実施について、保険料は、実行委員の中で有志が払う外国人については親子での参加をお願いする</p>

	<p>通訳について</p> <p>6号公園について</p> <p>広報について</p> <p>パルケでやること</p> <p>(決定事項)</p>	<p>地元の子どもや、委員でポルトガルが話せる人、および、教育委員会に頼めないか。</p> <p>11月は6号公園の利用状況はどうか。他の利用は無いのか。どこを使うかにもよる。ベンチや木のあるところを使う？公園の地図のようなものが欲しい 住宅地図等を、コピーして、下見をしながら、公園を把握しておく。</p> <p>案内チラシみたいなものをつくりたいが、9月頭には具体化させ、10月頭には原稿作成しないと間に合わない。案内に載せる内容を検討したい。</p> <p>なにをしてもらったら楽しいだろうか。 ブラジルだったらサッカーボール一つあれば問題ないが。 実際、昭和には13カ国籍の人間がそろっているのでは、日本人も外国人もあまりなじみのないような遊びなら興味を持ってもらえるかもしれない。 スポーツ鬼ごっこ、大とろ子とろ（ことろことろ）、フラフープ、自転車のリムころがし、けん玉、水風船、輪投げ、射的、バルーンアート、ちんどん屋、吹奏楽団など。 集客のしやすさを考えて、食事の提供はどうか。 保健所の許可が必要か。 公園は火の使用は原則禁止。 ポップコーンと綿菓子機ならば準備できる。 日程は、11月12日（土）の13~15時</p> <p>次回会議までに、実行委員会の主旨を明確にし、案内チラシに乗せられるようにしたい。また、やりたい遊びについて検討。</p>
<p>決定事項</p>	<p>11月の保険料は有志で 外国人の参加は親と一緒に 日程 11月12日（土）13時~15時</p>	
<p>課題</p>	<p>実行委員会の主旨について検討 やりたい遊びについて県とう</p>	
<p>次回議題</p>	<p><input type="checkbox"/>テーマディスカッション</p>	